



はじまりの美術館



乾ちひろ

大崎晴地

高岡源一郎

佐久間宏+歴代支援員

高橋舞

光島貴之

山本麻璃絵

あなた
が
感
じ
て
い
る
こ
と
と、
わ
た
し
が
感
じ
て
い
る
こ
と
は、
ち
が
う
か
も
し
れ
な
い
展



2017 4月8日(土) - 7月9日(日)

10:00~18:00 休館: 火曜日、5月27日(土)

はじまりの美術館

(福島県耶麻郡猪苗代町新町4873)

料金: 一般500円/65歳以上250円

高校生以下・障がい者手帳をお持ちの方および
付添いの方(1名まで)無料

主催: 社会福祉法人安積愛育園 はじまりの美術館

後援: 福島県、福島県教育委員会、猪苗代町、猪苗代町教育委員会、あさかホスピタルグループ(申請中を含む)

協力: NPO法人クリエイティブサポートレッツ、視覚障害者をつくる美術鑑賞ワークショップ、びわこ学園医療福祉センター野洲

助成: 公益財団法人福武財団(予定)

「あなたが感じていることと、わたしが感じていることは、ちがうかもしれない」

美術館の中で同じものをみたり、さわったりして鑑賞をすると、つい、「他の人も同じように感じているかも」と思うことがあります。たとえ同じ行為や動作をしても、その先にある「感じたこと」は同じとはかぎりません。そしてそれは、美術館以外の場所でも起こっていることかもしれません。

この展覧会では、「みたい」や「さわりたい」という気持ちをくすぐり、かつ、様々な感じ方をすることができる7組の作家の作品を集めました。

さらに今回は、二通りの鑑賞方法をご用意しています。まずはいつもの鑑賞スタイルで奥まで鑑賞いただき、戻ってくる際にはさわって鑑賞を行うことができる、一度で二度美味しい展覧会となっています。

みて、さわって、かんじて、はなして。まずこのはじまりの美術館のなかで、「ちがうかもしれない」という前提に立ち、ここから一緒に思索しましょう。

みる

作品に近づいてみたり、遠くからみたり。目の前にある作品と空間に向き合います。作品をみるのは、あなたです。自分がすでに知っていることは一度全て忘れて、まずは作品に浸ります。そして、なにが、どんなふうに、なにで表現されているか、など、少しずつ自分の知っていることと結びつけてみましょう。

さわる

何かを買うときにまず手に取ってその触感を確かめたり、自然の感触を肌で感じたり、そして、好きな物や人にさわりたい気持ちは、無意識の中に潜んでいる人間の根源的な感情の一つかもしれません。そんな気持ちを思い出しながら、そっと優しく、作品にさわってみましょう。

「ちがうかも展」をたのしむ4つのヒント

かんじる

みたりさわったりして、どんなことを感じますか。作ったひとが感じる、見たひとが感じる、まわりのひとが感じる……立場や関係性によっても、感じていることはそれぞれ違うはず。「わたし」が感じていることを大切に、感じていることに向き合ってみましょう。

はなす

感じたことを、展覧会を一緒に見に来たひとや、美術館のひとに話してみよう。作品のこと、作者のこと、美術館のこと、アートのこと……どんなことでも構いません。カフェには、ちがいのあしあと伝言板もあります。お茶を飲みながらじっくり話したり、お家に帰りながら話したり。「ちがうかも」の旅は、続きます。

● 常設ワークショップ

ちがいのあしあと伝言板

展覧会会期中、カフェスペースには作品を鑑賞して感じたことの伝言板を設置します。絵やことば、文章、擬音語などで、感じたことを残したり、誰かに伝えたりできます。

出展作家

artists

乾ちひろ



《あなたの言葉》 2017年

大崎晴地



《触覚地図》 2008年 ©koojalayong

高岡源一郎



《おっぱい》 制作年不詳

佐久間宏 + 歴代支援員



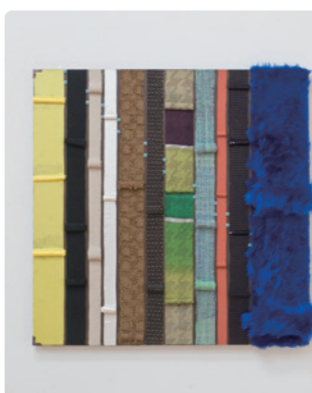
《じゃらじゃら》 2016年

高橋舞



《無題(はってるかんじシリーズ)》 2011年頃

光島貴之

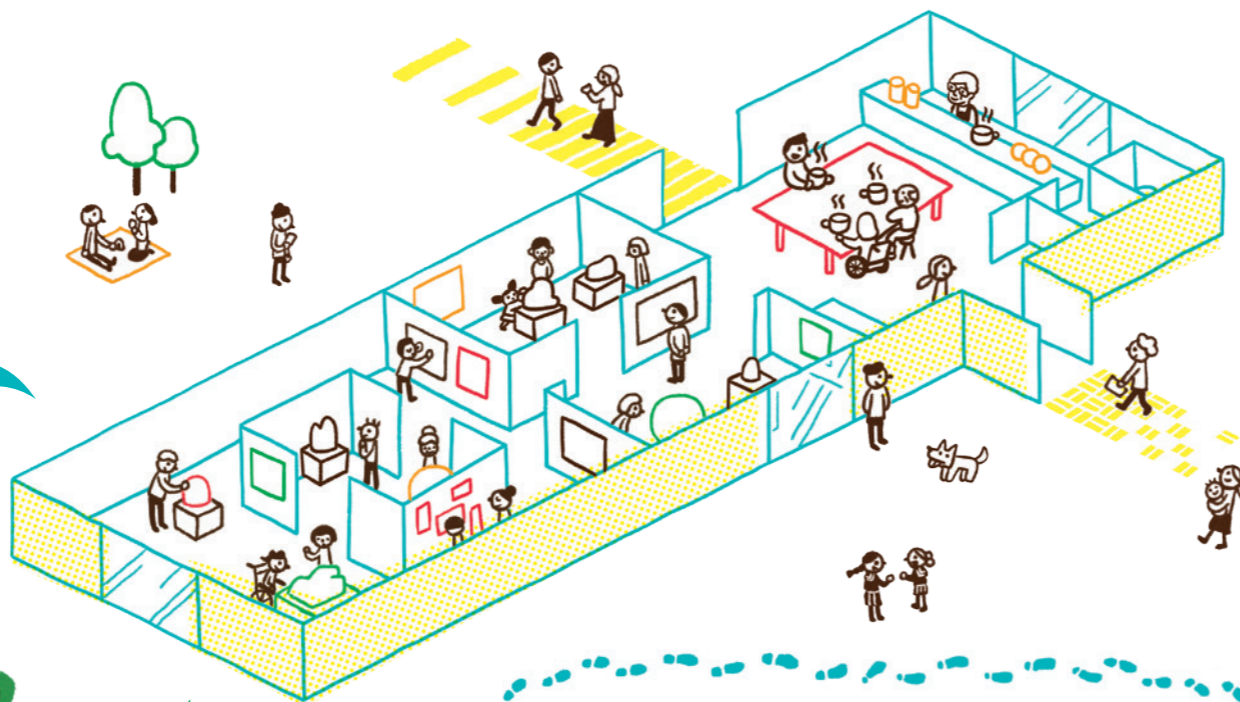


《幸せなところに戻っていく》 2012年

山本麻璃絵



《もののえ》 2014年



● 関連イベント 要事前申し込み



イースター企画

「卵を使って絵の具を作ろう!」 ワークショップ

卵黄を使って、絵の具を作ろう! 古典的な技法のひとつのエッグテンペラ作りを体験しながら、紙や卵の殻に絵を描いてみましょう。瓶を持参すれば絵の具を持ち帰ることもできます。

4月15日(土)13:00~14:30

共催:猪苗代教会 参加費:500円 定員:10名

「ちがうかもしれない」を あじわうワークショップ



視覚を使わない世界ってこんな感じ? そのおもしろさを体験します。見えない人も見える人も、一緒に楽しむことができるワークショップです。

part
1

さわる鑑賞ワークショップ

4月30日(日)10:30~12:00

作品をさわって鑑賞してみませんか? 感じとったことを言葉にしてみましょう。

part
2

手ざわりカードワークショップ

4月30日(日)13:30~15:30

音から日常生活を、指先から街を体験します。そして、手ざわりカードを使って気持ちや物語を表現してみましょう。

アーティスト:光島貴之 定員:各回10名 参加費:無料(別途入館料必要)

対象:小学校高学年以上

視覚障害者をつくる 美術鑑賞ワークショップ



Photo:中島佑輔

このワークショップは、障害の有無、見え方、考え方などさまざまな違いを持った人が、チームとなって、作品について、空間について「見えていること」「見えていないこと」を言葉にしながら、お互いに印象や感想や考えを自由に語り合う約2時間の鑑賞プログラムです。作品の鑑賞後はカフェスペースにて参加者同士で感じたことを話し合います。

5月14日(日) ①10:00~12:30 ②14:30~17:00

参加費:無料(別途入館料必要) 定員:各回12名

● ギャラリートーク

美術館スタッフとともに、展覧会をじっくり鑑賞します。鑑賞後はお茶を飲みながら、みてさわって感じたことを話し合います。

4月8日(土)、5月7日(日)、6月18日(日)13:00~14:00

参加費:無料(別途入館料必要) 事前申し込み不要

ワークショップ参加をご希望の方は以下の項目を記入の上、メールでお申し込み下さい。

申込先:otoiawase@hajimari-ac.com

件名:「参加希望のワークショップ名」

1. 参加希望のワークショップ

2. 参加希望の回

3. お名前(よみがな)

4. メールアドレス

5. 携帯電話番号(当日連絡先)

6. 参加される方の人数

(お子様が参加される際は、年齢をご記入ください)

7. 障害の有無と種別

8. 参加動機またはワークショップで楽しみにしていること

※定員になり次第、募集を締め切らせていただきます。

※申し込み時にご記入いただいた個人情報はワークショップ実施のために使用し、それ以外の目的で使用することはありません。

会期中開催予定のイベント

5月21日(日)

AIZU COFFEE TIME! 2017

6月10日(土)

つながるマルシェ・つながるしえ
「kids&mamaマーケット」

6月11日(日)

はじまるしえ 一開館3周年記念祭

各イベントの詳細は、はじまりの美術館HP
またはFacebookページをご覧ください。



はじまりの美術館

〒969-3122

福島県耶麻郡猪苗代町新町4873

TEL/FAX:0242-62-3454

開館時間:10:00~18:00

休館日:休館日:火曜日、5月27日(土)

(火曜日が祝日の場合、翌水曜日休館)

Web: www.hajimari-ac.com/

Facebook: www.facebook.com/hajimarinohajimari/



JR磐越西線猪苗代駅から徒歩25分・タクシー5分
磐越道猪苗代磐梯高原ICから12分